

《指摘と意見》

長所と短所をそれぞれ2点指摘したい。

長所の1つ目は、日本人の価値観の多様化だ。外国人労働者を通して日本人は世界の文化と価値観に触れる機会を持つ。その経験は長い目で見れば、日本人の価値観を多様化させる。

長所の2つ目は、彼らが実社会で戦力になっている点だ。介護、農業、建設だけではなく、コンビニ、外食産業、新聞配達など、私の生活圏の中でも、多くの外国人労働者を見かける。ここまで浸透したら、外国人労働者なしでは社会が機能しないのではないか。

短所は、社会保障や教育などの費用の負担と、地域住民とのトラブルや犯罪の増加だ。病気の時の治療費や子どもの教育にかかる費用は国民の税金や保険料から支払われる。公正な負担がなければ、彼らへの反感が生まれかねない。また、地域のゴミ出しのルール違反をめぐるトラブルや外国人による犯罪のニュースを聞く機会が増えた。これらは地域社会を分断する要因になるかもしれない。

私は長所が短所を上回ると考える。日本人は同じ価値観を持ち、時に息苦しさを感じる。逆に、外国人の行動を見て、ホッとすることがある。社会全体で見れば、彼らの価値観は日本社会を包容力のあるものに変えていくだろう。また、彼らの中には家族で日本国籍を取得し、芸術やスポーツの分野で世界的に活躍する人たちがいる。彼らは日本文化の良さを世界に発信すると同時に、私たちにも自分自身をもっと知るための機会を与えてくれている。

①指摘と意見ですから、長所と短所を端的に挙げました。箇条書きにするくらいの勢いで簡潔に書きましょう。書き出す前に、こんな構成にしようというメモを2-3分で書いておくのもいいでしょう。

②文章は短めにしましょう。それは分かりやすい、読みやすい、というだけでなく、文章の構成のミスを防ぐ意味もあります。例えば、答案の7行目に「…受け入れることは…創造できる」16行目には「大切なのは…設ける必要がある」という箇所があります。これは主語と述語が不一致で最も大きな減点になる箇所です。

③一応、これは私が書いた模範解答ですが、本文はほぼ無視していることがわかりますか。「長所と短所を指摘した上で」という出題者の要求は、「あなたの分析力を披露しなさい」という要求と理解したからです。本文に長所や短所はあまり書いてないでしょ。だから、自分で考えてそれを表現するんです。また、「あなたの考え」では出題者をはっとさせるような指摘をしたいですね。八村塁や大坂なおみ、サニブラウン、ケンブリッジ飛鳥など「日本人」がどんどん世界に影響を与え始めているし、それは私たちへの刺激にもなっているという点を指摘したいわけです。